

本書はハムフェア 2023 で頒布した QRP 無線機用表示基板に関する説明となる
秋月電子通商の AQM0802A-FLW-GBW(P-09422)を実装するための基板になる

R1 は LCD 付属の抵抗(20Ω)を実装

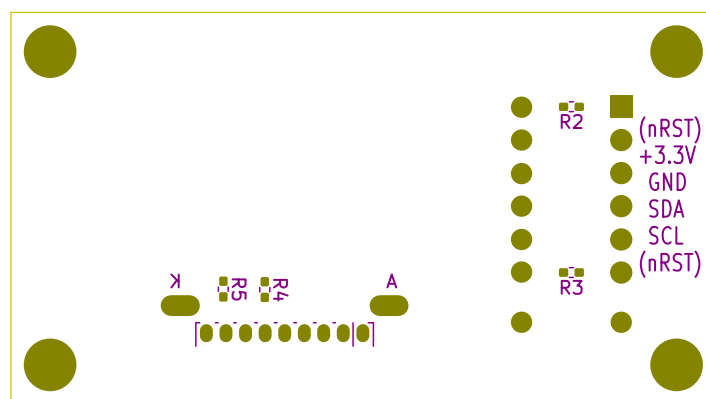
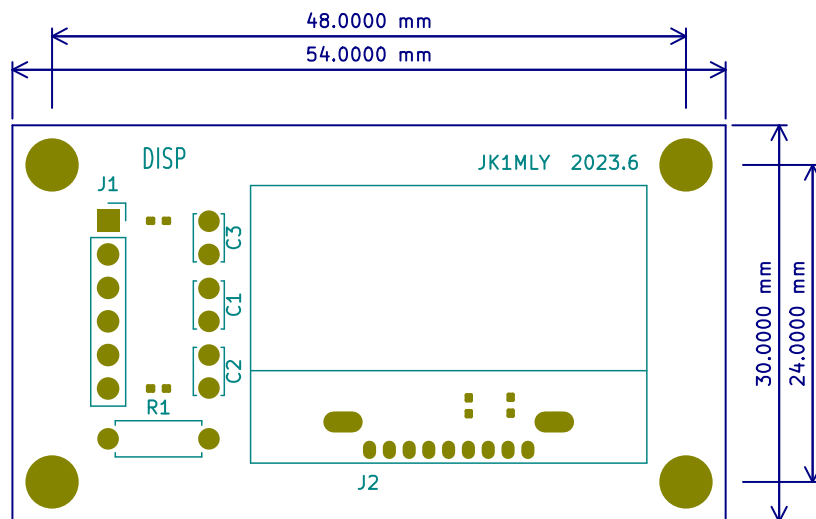
C1-3 は 1uF の積層セラミック(P-15940)、R2,4,5 はランド間を半田でジャンパ

J1 はピンヘッダ(C-01627)を付け、本体とコネクタ付ケーブル(C-15868)で接続

ソフトからリセットしたい場合は R2 ではなく R3 をジャンパ (R2 はプルアップ代わりの接続)

秋月のキット(K-12238)を使う場合は、信号名を元に配線で入れ替える

(本体側は PICkit 接続と兼用なコネクタを使用するためストレートにできない)



基板回路図、パターン (KiCAD)

<https://github.com/jk1mly/pcb-lcd>